

## ラットを用いた脂肪蓄積抑制試験

卵巣摘出ラットに、検体または対照品を混じた飼料を 4 週間給餌します。給餌期間中の飼料摂取量、体重を測定し、給餌期間終了時には、肝臓、腎臓、すい臓、盲腸(内容物の洗浄前後)及び腹腔内脂肪について重量を測定します。さらに血清中の総コレステロール及び中性脂肪を測定します。

### 基本設計

- 試験動物：SD 系卵巣摘出ラット
- 群設定：試験群及び対照群
- 動物数：1 群 6 匹
- 試験料金：109 万円（税抜き）～
- 試験期間：約 2.5～3 ヶ月
- 検体必要量：1kg～

### オプション

- 偽手術群の追加
- 途中採血
- 病理標本
- 肝臓中脂質の測定

### その他

- 卵巣摘出を行うと、脂肪分解を促進するホルモンであるエストロゲンが欠乏するため、脂肪蓄積します。
- 卵巣摘出モデルではなく、高脂肪食を用いた試験も対応可能です。
- 試験方法のカスタマイズは可能です。詳細な試験設計などにつきましては、別途ご相談下さい。